

## 平成 18年度 研究所使用実績(関連研究室)

### 生体防御工学研究室

- ・ヒラメおよびマダイのエドワジェラ症ワクチンの開発に関する研究  
(平成18年1月～12月)

ヒラメおよびマダイに本症の原因菌*Edwardsiella tarda*から抽出したりポ多糖にアジュバントを添加して経肛門投与後、免疫応答および感染防御効果について検討した。その結果、免疫応答および感染防御効果はアジュバントの添加によって高まることが明らかとなった。

- ・ヒラメのノカルジア症ワクチンの開発に関する研究  
(平成18年1月～12月)

本症原因菌*Nocardia seriolae*のうち、SOD活性の異なる菌体をホルマリンで不活化後、アジュバントを添加してヒラメに腹腔内接種し、免疫応答および感染防御効果について調べた。その結果、免疫応答および感染防御効果はSOD活性の高い菌体のほうが高くなった。